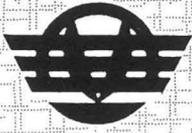


広報



かつうら

第221号

'88
11月号



成功させよう48国体

10月6日、住民福祉センターで、第48回国民体育大会勝浦町準備委員会の設立総会が行われました。

あと5年後にせまった（リハーサル大会まで、あと4年）徳島・香川両県で開催される国民体育大会秋季大会のライフル射撃競技（ビーム・ライフル種目）の会場地として内定したのを契機に、町民総参加の体制づくりの第1歩をふみだしました。

町民のみなさまのご協力をお願いします。 （2ページに関連記事）

町民のうごき

世帯数 1,990戸 人口 男 3,803 女 4,009 計 7,812 (昭和63年9月31日現在)

出生 男1女2計3・死亡 男2女4計6・転入 男3女3計6・転出 男3女5計8 (昭和63年9月中)

広報かつうら11月号=221・昭和63年11月1日発行 編集と発行 勝浦町総務課 でんわ(08854)2-2511(代)

第48回 国民体育大会

勝浦町準備委員会設立総会

桜木町長、中西議長ら町、各種団体関係者八十六名が出席して開催されました。これまでの経過報告につづいて議案審議に移り、各種団体代表者百二十六名を準備委員に委嘱し、会長に桜木町長、副会長に中西議長、相原教育委員長、山田体育協会長、宮崎助役の四名を選任、常任委員三十二名、監事に中井収入役、定作区長会副会長の二名、以上を役員として委嘱し、顧問に堺県議会議員をお願いしました。

また、「町民総参加のもと、質素のなかにも創意工夫した大会の成功を期し、町民スポーツの振興と、豊かで住みよい活力ある町づくりを推進する」という勝浦町の基本方針と、次の五つの実施目標を決議しました。

- (一) 関係機関、団体が連携し、町民の総力をあげて、大会運営にあたる。
- (二) スポーツを通じて連帯感を

を深め、青少年の健全育成を図る。

- (三) 町内の環境整備と美化運動を展開する。
- (四) 体育施設、道路を整備する。

- (五) 大会参加者を温かく迎え文化、産業、観光など町をPRし友情の輪を広げる。

●委員名簿(順不同敬称略)

※太字は常任委員

【町議会】

- 中西晴美、折部健一郎、平岡守、笹源一、山本貞雄、末広正太郎、川口幸一、中西啓、井出幸夫、宮本政明、河野チツ、山本美芳、山下豊寿、若木肇、西浜勝己、滝口良一

【体育団体等】

- 山田善章(体協協会長)、宮本博(体協副会長)、中瀬博文(体協副会長)、横小PTA会長、幸山和子(体協副会長)、岡本勤、杉田健、押栗義衛、高木忠、大久保喜正、堺徹(以上体育指導員)、高木宏幸(陸協

- 会長)、林幸男(陸協後援会長)、岩佐利昭(県ライフル射撃協会長)

【区長】

- 小西文市、定作修、瀬戸正彦、湯浅欽一、山村英男、光井暉、鈴木嘉男、田岡登、久保登、山川正幸、笹山芳雄、松平繁夫、小納、橋本重則、清水一史、浦田義照、新居丈作

【教育・学校】

- 相原亨(教育委員長)、橋本貢、森健、美馬彰(以上教育委員)、尾花清、呑口久子(以上社会教育委員)、武田寛(坂小校長)、丸田晶一(横小校長)、坂本広次(生小校長)、後藤広一(勝中校長)、白川清(園芸高校長)、片山泰史(坂小PTA会長)、戸川幹雄(生小PTA会長)、松田昌二(勝中PTA会長)、町PTA連会長)、栗城武夫(勝中体育後援会長)、笹尾邦男(園芸高PTA会長)、山田清市(園芸高体育後援会長)、敏謙謙次(社会教育指導員)

【社会団体】

- 岸上イマノ(婦

- 人会長)、中西文子、山本幸恵、井内礼子、中岡カツ、駒津ナツエ(以上婦人会副会長)、河野稔彦(青年会長)、豊田要助(町老連会長)、大川恵一(社協会長)、高橋肇(身障者会長)、中西文夫(ライオンズクラブ会長)

【町行政委員会】

- 尾花次郎(農委会長)、寒川源八(民生委員総務)

【農林・漁業】

- 宮本澄雄(勝農組合長)、大柳包雄(生農組合長)、野上武夫(農業共済組合長)、福井笹男(森林組合長)、平岡武(漁協組合長)

【交通・通信・電気】

- 榎勢栄一(交通安全協横瀬分会長)、岡本富治(交通安全協生比奈分会長)、上野明子(交通安全母の会連合会長)、桑原義之(横瀬タクシー)、西尾肇(勝浦観光タクシー)、中村正直(NTT勝浦報話局長)、長尾武(四電勝浦営業店長)

【観光・商工】

- 桜木義夫(観光協会会長)、前田重吉(商工会長)、置田克己(誘致企業連絡協議会長)

【医療・衛生】

- 赤岩光(小松島市医師会理事)、太田重嘉(勝浦病院院長)、大西文男(歯科医師会小松島市勝浦郡支部会長)、美馬安雄(小松島

- 勝浦食品衛生協会副会長)

【労働】

- 山上禎郎(地区労議長)、【公共機関】町口久夫(勝郵局長)、仁木良夫(生郵局長)、内谷信喜(坂郵局長)、藤田豊輔(横瀬派出所部長)

【生活改善・愛育班】

- 堀梅子(生改グループ連絡協議会長)、大谷和恵、笹昭子、中西チズミ、出葉イトエ、宮本幸子、大久保君子(以上愛育班長)

【町職員】

- 平山麓、清水秀治、信政等、早川進、小谷和寛、播ミス子、河野精一、森敏治、倉橋孝明、林治男、長町豊秋、岡本政市、入田定、駒津輝幸、松浦一博、中川恵美子



あるけあるけ大会



130名が参加!!

去る十月十日体育の日、ふるさと勝浦を知ってもらい、自然とのふれあいを大切に、と、あるけあるけ大会が行われました。

今年も「町内随一の溪谷美と古代ロマンに満ちたコース」として立川溪谷への往復九五キロのコースでした。

午前九時三十分、集合場所の横瀬橋下広場には、子供からお年寄りまで、百三十名が集合、目的地の岩船神社へと出発しました。

秋晴れの天気の中、川のせせらぎを聞きながら、自然を楽しみ、思い思いのペースで歩きました。



▲歩いた後のお弁当は最高!!

目的地の岩船神社では、お弁当を食べ、ゲーム等も行われました。

さわやかな秋の一日いい汗をかいて、楽しい思い出を作ったのではないだろうか。

文部大臣から表彰状

勝浦町体育協会

昭和六十三年度の社会体育優良団体として、勝浦町体育協会（山田善章会長）が文部省から表彰を受けました。

同協会は、昭和三十年五月に発足以来三十三年間、地区対抗球技大会や町民体育祭等数多くの各種スポーツを開催運営するとともに、スポーツの普及振興に努め、町民の体力向上と健康増進に貢献された実績が認められたものです。

十月七日、東京都「東條会館」で行われた表彰式には、協会を代表して、中瀬副会長が出席し、中島文部大臣から表彰状と記念品が手渡されました。



みかん農家の救世主となるか？

町青年会がみかんワイン試飲会開催

オレンジ自由化を二年半後に控え、販売環境は厳しさを増しています。そこで、十月五日、特産のミカン振興に役立てばと町青年会がみかんワイン試飲会を行いました。

会場には、町・農業関係者、青年会員ら二十五人が集まり、「県工業試験場みかんワイン早生・晩生」「伊予柑ワイン、普通・マイルド」「淡路島くじらみかん」「のみかんワイン五種類、十勝ワイン、神戸ワイン等が並べられ、それぞれの「香り」「味」「色」について試飲が行われました。

その結果、「味・香りともよい、利用する価値は十分ある」「商品として出せる」など上々の反響がありました。そして、早速関係者が検討会を設置。具体的な利用策を話し合うことにしました。

青年会の河野会長は、「オレンジ自由化に対し、今の状態ではいけない、何かをしなれば」という気持ちから、今回の試飲会を計画しました。ジュースだけでなく、他に利用できれば、また今後商品と

して利用できるか話し合いを進めたい。みやげ用として、また観光みかん園でワインを飲んでもらい、町の特産品の一つとして加工してもらえれば……と話していました。



▶みかんワインを試飲する関係者

わたしと同和問題

|| 同和問題意見発表から ||

(高校一年)

私はつい先日、母とこんな会話をかわしました。

「お母さん、私が部落の人と結婚したいって言うたらどうする？」

「ほら、お姉ちゃんが好きになつた人だったら、お父さんやお母さんはいいと思うよ。それに、その人は何にも悪いことしてないし、人間はみんな一緒なんと違つ？」と、言ってくれました。

でも、これが現実となつたら、本当に両親は心から祝福してくれるでしょうか。同和問題のことを十分勉強していても、いざその立場に立つてみると、だいたいの人たちが行動へ移すことができないのが現実です。問題が特に結婚ということになると、多分、いや絶対といっていいくらい、両親に反対されると思います。今、現代の社会では「人間

こんな会話でした。私は、後ろで聞いていて、(なんてひどいことを言う人なんだろう。なんでそんなことを...) と思い、その二人の老人の心を疑いました。なんだか、いやで仕方なく付き合っているというふうな聞こえ

てきました。

くらしの中の人権

この会話が、もし、差別されたAさんの耳に入っていたら、どんなにつらく、悲しい思いをしただことでしょうか。Aさんは、何にも悪いことをしていないし、人間はみんな平等のはずなのに、あの人たちは間違つた知識を持って過ごしているのでしょうか。表面上は差別していないかのような素振りです。『人間みな平等』その言葉は、本当にすばらしい言葉であり、本当に平等なのだから、国民が正しい知識を持つためには、国民一人ひとりが勉強していかなければならないことは言うまでもありません。

最近では、企業や会社でも同和問題について考える場を持つために、講演会や学習会というのが、月に一度や年に何度か行われていると聞いたことがあります。しかし、いくら正しい知識を持っていても、それを生活面や精神面で生かすことができなくては何にもなりません。

実際に自分の問題として、ふりかかっていた時、その成果が問われるのだと思います。正直言って今の私は「絶対差別することはありませぬ」と胸を張って言うことができませぬ。人間として許されな

いこと、絶対にあつてはならないこと、そんなことはとつとに分かっています。世の中の大半の人が、今の私と同じではないかと思うのです。なぜ私はこのような不安を持つのでしょうか。それは、私たちが取り巻く地域社会の流れです。

『考え方はどんなに立派でも、実際の問題となつたらどうだろう』という考え方が根強く残っているように思われます。本音と建前をきちんと使い分けることのできる人間が多くなつた社会の中で、自分の心を乱さず、正しいことを正しいと判断できる勇気が今の自分に持てるだろうかという不安なのです。

今後、年輩の方々にも正しい知識を持ってもらうために、もつと学習の場を持つてもらいたいものです。

最近、我が家でも、同和問題について話し合う機会がずいぶん増えてきました。私たち子供の知識が、学校教育などで深まってきているせいもありませんが、食事時に話題になることがあります。

私の家庭の中に差別の心や偏見が全くないとは言いが切れませんが、話し合いの中から、ずいぶん家族の意識も変わってきたように思います。

老人の意識を変えることは、まだまだ容易ではありませんが、私はまず、私の家庭の中から差別の心を追いつつ努力をしたいと思つています。そうすることにより、私の心の弱さをもつと強いものにしたいたいと考えています。

一人ひとりの人権を大切にすることを家庭で終わることなく、地域や社会全体に広がるよう、今後も努力してみたいと思つています。本当に心の底から差別を憎み、差別に立ち向かつていける人間になりたい。最近では、自分にそう言い聞かせて毎日を通して行っています。

糖尿病



勝浦病院
院長 太田重嘉

最近、糖尿病患者が多くなり、疑わしい人を入れると、十人に一人位の割合で発見されます。

この病気は、いろいろな合併症をおこし、そのために亡くなられる人も多く、また入院されている患者さんも沢山います。

その中には失明したり、心臓を悪くしたり、腎不全をおこしたりして、非常に気の毒な晩年を過ごされる人もいます。

糖尿病の初期には、ほとんど何の症状もなく放置されて、気のついた時には合併症が進んで、医者の手におえない状態になっていることが多いのです。そして病状の進行した患者には現在良い治療法はありません。そのため軽い間に

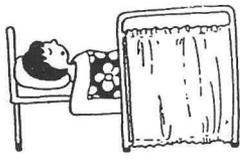
- 発見して適当な治療をすることが望まれます。早い時期にコントロールすれば健康人と同じ様に長生き出来ます。
- 次に糖尿病の合併症の主なものをあげてみましょう。
- (一) 脳卒中、脳動脈硬化症
 - (二) 心臓病（心筋梗塞など）
 - (三) 失明（糖尿病性網膜症、白内障）
 - (四) 腎不全（糖尿病性腎症）
 - (五) いろいろな化膿症、感染症
 - (六) 神経性障害（神経痛やしびれ）
- 戦時中には、糖尿病患者はほとんどみられませんでしたが、それが最近になり急速に増えたのは、食糧事情がよくなったのが主な原因です。それに加えて、多くの人が

機械化の進歩で体を動かすことがあまりなくなり、机に向かって頭を働かせていれば良い様な環境の人が増えたことによりです。

飽食と運動不足がその主因です。

繰り返しになる部分もありますが、糖尿病に対する注意事項をあげてみましょう。

- (一) 必要以上に食べ過ぎないこと。（特に中年以上の人は肥満に気をつける。）
- (二) 運動に心掛けること。
- (三) 定期検診を受け、早期発見に努めること。
- (四) 糖尿病であると判つたら、症状のあるなしにかかわらず、定期的に医師の診察をうけ、コントロールの良否、合併症の早期発見に留意して、放置しないこと。
- (五) 気易く相談出来る主治医を持つこと。
- (六) 家系に糖尿病のある人は特に注意をしましょう。



敬老意識の啓発作品

高齢者における町民の敬老意識の高揚を図るため、勝浦町及び勝浦町社会福祉協議会が町内の各小・中・高等学校に夏休み課題として、敬老意識啓発作品を募集しました。

一、ポスターの部

●特選

- 横瀬小四年 三好 哲也
- 横瀬小六年 三好 知里
- 生比奈小五年 大西 美里

●準特選

- 横瀬小五年 寒山 敬子
- 横瀬小六年 敏謙 栄祐
- 生比奈小四年 原田 桃子
- 生比奈小四年 丸山 みほ
- 生比奈小六年 下川 育美
- 坂本小四年 椎野 薫
- 坂本小五年 石尾 朋代
- 坂本小五年 大石 和也
- 坂本小六年 上野弘一朗

二、作文の部

●特選

- 勝浦園芸高三年早川真理子
- 勝浦園芸高二年椎野 正子

●準特選

- 勝浦中三年 田中 洋子
- 勝浦中一年 日浦 智之
- 勝浦中一年 桂木 章子
- 勝浦中二年 森内 真理
- 勝浦中二年 大西真利子
- 勝浦中三年 森本 英樹
- 勝浦中三年 吉岡 美和

●準特選

「敬老の心で はぐくむわが郷土」



「老人はみんなに 教える良き先生」

勝浦中二年 大本 孝二

「老人の苦勞を 生かせ ぼくたちが」

勝浦中一年 大亀 将司

「老人はみんなに 教える良き先生」

勝浦中二年 大本 孝二

勝浦中一年 日浦 智之

勝浦中一年 桂木 章子

勝浦中二年 森内 真理

勝浦中二年 大西真利子

勝浦中三年 森本 英樹

勝浦中三年 吉岡 美和

秋季全国 火災予防運動

何よりもまず火の始末が大切である
必ず火を消す習慣をつけること



火災が発生しやすい気候となり
なりました。この運動は、火

火災は、 確実に119番へ

—11月9日は、
119番の日—

◎ 確実に一一九番しましよ
う。そして、落ち着いて自

災予防思想の一層の普及を図ることによって、火災の発生を防止し、死傷事故や財産の損失を防ぐことを目的として実施されます。

昭和六十二年の全国での火災発生のうち、住宅火災は、総出火数のうち、三二・三%、また、建物火災の五二・一%に当ります。

勝浦町における火災の発生

分の場所を簡潔に、しかもはっきりいうこと。一一〇番(警察)に電話する例は非常に多く、しかも、自分の所在地をはっきりいわないために消防車の到着が遅れることが多いといわれています。

◎ 消防車の到着までには時間が必要。電話したからといってアツという間に来るものはありません。その間、イライラ、おろおろしてただ待つだけでなく、消火や避難など勇氣ある行動につとめましょう。

状況は、六十一年には、一件でしたが、六十三年ではすでに三件の火災が発生し、いずれも、建物火災の発生です。

火災のほとんどは、ちよつとした気のゆるみ、不注意から起こっています。何でもなようなことを実行することで大半の火災は防げるものです。「火はもう出さない!」の心構えとともに、もう一度火気の取り扱い方をチェックしておきましょう。

特に近年、燃焼機器を原因とする火災が増加の傾向にあります。機器の正しい使用方法、整備、点検を実施し、日ごろの自主的な防火安全対策を心掛けて下さい。



「モシモシッ!」
「ハイ、こちら110番」
「火事です!」(あわてふためいている)
「ええと、お宅はどこですか? こちらから消防署へ連絡しますからッ……」
「わたしは凸山です。早く来て下さいッ!」(ガチャ)

昭和64年度 果樹農業研修生の 募集について!!

● 期間
昭和六十四年四月〜六十五年三月までの一か年(特に希望する場合は、引き続き一か年間研究生として入所し、特定の課題について実験と研究を行うことができる。)

● 書類提出期限
昭和六十四年一月三十一日

● 書類提出先
徳島県流通園芸課 果樹係

● 負担金
食費と研修旅行等の費用は有料。受講料・教材一般配布資料及び入寮費は無料。

● 研修内容
植物概論、果樹栽培総論をはじめ、各論にわたり専門的な基礎知識を学習する。また午後は圃場実習や機械類の整備及び運転操作の実習が行われる。

● 研修場所
常緑果樹: 大分県国東町
落葉果樹: 岩手県雫石町

概略は次のとおりですが、詳細については産業課へお問い合わせ下さい。

親子で考えよう! 教育とは 文化とは

教育・文化週間
11月1日~7日



第4回勝浦町綱引大会 “出場チーム募集!!”



日時 昭和63年11月13日(日)
午後7時開会
場所 勤労者体育館
対象 中学生以上の男女

申し込み・問い合わせ
勝浦町教育委員会まで
申し込み締め切り
11月5日(土) 厳守

第二回地区対抗 軟式テニス大会

優勝 坂本チーム
準優勝 中角チーム
今回、二度目の地区対抗形式で開催された大会は、昨年より一チーム増の十チームが参加し、九月十六日から四日間、好ゲーム、珍プレーが展開され、坂本チームの二年連続優勝で終了いたしました。



▲優勝した坂本チーム

第三回(硬式)ミックス テニス大会参加者募集

日時 11月13日(日)
午前8時30分集合
場所 勝中テニスコート
参加費 一人三〇〇円
対象 町内在住の中学生以上の男女
主催 勝浦町体育協会(テニス部)

問い合わせ

陽地博己(中角)
電話 二一三二六九
※なお、雨天の場合は中止となります。



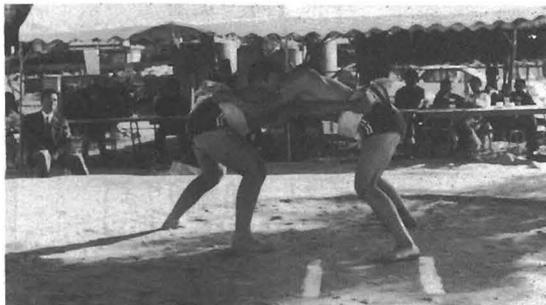
第4回 勝浦町少年相撲大会

十月十六日(日)、勝浦中学校相撲場において、町内の小・中学生を対象とした相撲大会が開催されました。
小学生七十二名、中学生七十名の豆力士が父母の声援の中で団体戦、個人戦に力を競いました。
本大会の成績は次のとおりです。

●団体戦成績
◇小学校の部
優勝 勝中Fチーム

●個人戦成績
◇中学校の部
優勝 勝中Fチーム

◇小学校の部
優勝 勝中Fチーム



◇中学校の部
軽量級優勝 大亀 将司
軽量級二位 岩本 好史
軽量級三位 栗城 達吉
中量級優勝 谷 誠二
中量級二位 平山 寿男
中量級三位 泉 泰一
重量級優勝 杉田 博文
重量級二位 河崎 祐司
重量級三位 笠木 淳二

◇小学校の部
六年生三位 広田 大輔
六年生二位 湯浅 知延
五年生二位 北谷 誠司
五年生優勝 松田 友和
四年生二位 高井 和実
四年生優勝 小関 健司
三年生三位 山川 正泰
二年生二位 湯浅 知延
一年生優勝 大西日出人
六年生二位 河野 一郎

国の進学ローンの

お知らせ

●ご利用いただける方

高等学校、短期大学、大学・大学院等に進学される方のご父母

●資金の使いみち

入学金、授業料等学校納付金、受験のための費用、教科書代、下宿の敷金など進学に際して必要な資金

●融資の概要

一進学者あたり百万円以内

返済期間

五年以内（希望により、これらの期間内で一年以内の据置もできます。）

利率

年五・五％（利率は変わることがあります。）

保証

財団法人進学資金融資保証基金または保証人（二名以上）

返済方法

毎月元利均等返済 または、ご融資の二分の一以内でボーナス月増額返済を併用できます。

取り扱いは六十二年十一月から六十四年四月までです。

お申し込み、ご相談は

徳島市中洲町一丁目五十八
国民金融公庫徳島支店

☎ 徳島二二一七二七一

又は、勝浦町商工会、最寄りの銀行でもお取り扱い致します。



福祉年金証書交付

11月11・14日

昭和六十三年度の福祉年金額が決まりました。

先にお預かりしてあります年金証書をお渡しいたしましたので、印鑑と保管証を持参のうえ次の郵便局でお受け取り下さい。



ところ	とき	11月11日(金)	11月14日(月)
生比奈郵便局	※各指定郵便局でお受け取りください。 ※時間は午前9時から午後4時までです。		
勝浦郵便局			
坂本郵便局			
星谷簡易郵便局			
生名簡易郵便局			

11月のくらし ワンポイント情報

柿もち

“いっしょに作ろうPART II”で好評だった柿もちをご紹介します。

●材料

- もち米 1升 塩 大1
- しぶ柿 500~700g
- あん 700g
- もちとり粉 200g

●作り方

- ①もち米は、1晩水につけておく。
 - ②柿は皮と種をとり除き、みじん切りにする。
 - ③もち米の上に柿をのせいっしょに蒸す。
 - ④蒸し上ったら塩を入れ、つく。
 - ⑤つきあがったらあんを入れ、丸める。
- ※柿は、必ずしぶ柿を使う。

いっしょに作ろう

—PART III—

白菜の朝鮮漬け

- 日 時 11月17日(木)
午前9時~正午
- 場 所 農村婦人の家
- 参 加 料 500円程度(材料費)
- 申 込 先 役場産業課
- 申込期限 11月7日(月)

(但し、20名に達し次第締切りま)
すのでお早目にお申込み下さい

わたしの作品

俳句

静かなる海を麓に竹の春

坂本 美馬 直枝

灯火を消せば聞ゆる虫の夜
老を得て秋の感触浸り居り

坂本 谷 富士

竹の春雀の宿も定まりぬ
夜の深みくつわ虫鳴く声重し

坂本 林 一秋

湖と見ゆる満濃池や稲の波
秋うらら琴弾き止まず観音寺

坂本 福良 伴二

秋深む心残りの納竿日
月青し文化の森もたそがれぬ

横瀬 錦内 常一

秋祭り幟に遠き人の名が
穂芒の絮とぶ風のあるやなし

棚野 谷 新太郎

新涼やしっとり濡れし朝の庭
棚野 穂台 澄江

新涼を独り汲む茶にしみじみ
と 生名 仲田喜久栄

銀漢の山から山へ峽眠る
生名 柳田 末子

手のひらにすっしり重き梨を
もぐ 生名 清水 良子

秋立ちて少し長めの髪にする
生名 倉橋 紅梅

梨一つむけば身に添う夜の静寂
生名 白草 元子
蛸や飛弾の湯宿の山深く
生名 小西 典子

虫喰いの梨かじりつつ梨を賣る
生名 丸山 香月

新涼の野を行く人の遠くあり
生名 竹林 白揚

日を追って帰る鴉の空高し
天高し茜に雲の坐りたる
生名 滝口 良一

終い湯に浸り更けゆく虫の声
掛谷 齋藤 重子

好天に恵まれ稲の日日稔る
掛谷 野上すみれ

辻地蔵取り巻き彼岸花溢れ
掛谷 駒津 光洋

道野辺に稲穂かむさり夕月夜
沼江 山丸 千絵

祭礼の煙火帰燕の空に爆ぜ
沼江 大岡 初音

幸せの味噌みしめる甘飯
吊し柿のあんまも老のひと仕事
横瀬 稼勢 銀星

出詠は毎日五日までに三句ハガキで送り先 勝浦町三溪 稼勢広夫まで
町内在住の方に限ります。
又回は短歌その次は川柳と交代にのせます。ふるつてご授下下さい。

社会総合大学

学習日のお知らせ

習字学級 十一月十一日(金)
十一月二十五日(金)

時間 午後七時～午後九時
場所 住民福祉センター 図書室

墨絵学級 十一月七日(月)
十一月十七日(木)

時間 午後七時三十分～午後九時三十分
場所 住民福祉センター 図書室

短歌学級 十一月十二日(土)

時間 午後一時から
場所 住民福祉センター 図書室

四電だより

暖房効果を高めるために



寒い冬が近づき、暖房の季節になりました。暖かいお部屋の空気を逃がさないために、厚手の長いカーテンをしたり、窓などにスポンジテープで目ばりをしてすきま風を防ぎましょう。

また、新築・増改築の際に断熱材を使ったり、熱を逃がさない空調換気扇や、部屋をムラなく暖めるサーキュレーターの取り付けをおすすめします。

第28回

勝浦町民体育大会



とき 11月3日 午前8時30分集合
(雨天のときは6日に順延)

ところ 勝浦中学校グラウンド

みんなの健康



うえの ゆうきくん
こうすけくん

乳児健康診査

とき 十一月十一日(金)
午後一時三十分～二時三十分
ところ 勝浦病院・小児科
該当児 昭和六十三年七月一日～九月三十日まで
に生まれた子

※ 母子手帳をご持参下さい。



一歳八か月健康診査

この時期は、心身共に発達が著しく、自立心も芽生えるため、しつけや栄養についての正しい指導、また身体の異常の早期発見・早期治療を目的に行います。該当児は、必ず受診してください。

とき 十一月十八日(金)
午後一時三十分～二時

ところ 勝浦病院
該当児 昭和六十二年三月一日～五月三十一日まで
に生まれた子

診査内容

- 歯科診査
 - 内科一般診査
 - 保健指導
 - 心理指導
 - 栄養指導
- ※ 母子手帳と質問票をご持参下さい。



百日咳・ジフテリア 破傷風三種混合予防 接種

とき 十一月二日(水)
午後二時～三時

ところ 住民福祉センター

該当児 二歳～四歳未満の子

第一期：一か月毎に三回

第二期：第一期終了後十二か月から十八

か月後に一回接種

料金 無料

※ 母子手帳、印鑑、通知をご持参下さい。

巡回健康相談

高血圧、動脈硬化を防ぐことは、脳卒中、心臓病を予防することになります。定期的な健康診査と健康相談を受けましょう。

お気軽に、ご利用ください。日程は、次のとおりです。



小児がん(神経芽細胞腫)の 検査は、もうお済みですか？

小児がんの中の神経芽細胞腫は、胎児期に将来神経系になる細胞におきるがんで毎年、全国で百五十～二百人が発病、小児がんの約一割を占めています。満一歳までに発見して摘出手術をすれば予後は良好ですが、一歳をすぎると肝臓や骨など広範囲に転移しては

とんど助かりません。

尿の検査だけでとても簡単です。検査の時期は、生後五～六か月が最適ですが一歳までの赤ちゃんは、ぜひこの検査を受けておきましょう。

検査料は、無料です。

(お申し込みは、役場環境衛生課まで)



精神保健普及運動
(11月7日～13日)

実施日	時間	場所
11月9日(木)	午前10時30分～11時30分	坂本集会所
11月9日(木)	午後1時30分～2時30分	生名集会所
11月10日(木)	午前9時30分～11時30分	今山公会堂
11月17日(木)	午後1時30分～2時30分	星谷集会所
11月17日(木)	午前10時00分～11時30分	棚野集会所
11月21日(日)	午後1時30分～3時00分	横瀬集会所

※ ○料金……無料
○健康手帳をご持参下さい。

インフルエンザ予防接種日程表

月日	場所	時間	回目
11月8日(火)	沼江保育所	午後2時00分～3時00分	1
9日(水)	生名集会所(東林庵)	午後1時30分～2時30分	1
	与川内事業所	午後3時00分～4時00分	
10日(木)	勝浦町農協(倉庫・2階)	午後1時30分～3時00分	1
14日(月)	坂本小学校	午後1時30分～2時30分	1
16日(水)	農村婦人の家	午後2時00分～3時00分	1
17日(木)	星谷集会所	午後1時30分～2時30分	1
30日(水)	住民福祉センター	午後1時30分～3時00分	1
12月5日(月)	坂本小学校	午後1時30分～2時30分	2
6日(火)	沼江保育所	午後2時00分～3時00分	2
	生名集会所(東林庵)	午後1時30分～2時30分	
7日(水)	与川内事業所	午後3時00分～4時00分	2
	勝浦町農協(倉庫・2階)	午後1時30分～3時00分	
8日(木)	農村婦人の家	午後2時00分～3時00分	2
13日(火)	星谷集会所	午後1時30分～2時30分	2
15日(木)	住民福祉センター	午後1時30分～3時00分	2

インフルエンザ 予防接種

冬になると、インフルエンザウイルスによっておこる悪性のカゼ、インフルエンザが流行します。高い熱、頭痛、筋肉痛などの激しい症状と、感染力の強いのが特徴で、時には肺炎や気管支炎などの合併症をおこしたりする病気です。予防接種を次の日程で行います。

- 卵、鶏肉にアレルギーのある人。
- 心臓病、肝臓病、じん臓病などの病気がかかっている人で活動期にある人。
- 他の予防接種を受けて一か月以内の人。
- その他、医師が不適当と認められた人。
- ☆印鑑を必ずご持参ください。
- 料金 ○三歳～六歳未満 二百円
○六歳～十三歳未満 三百円
○十三歳以上 四百円
- インフルエンザの予防接種は約四週の間隔で二回接種してください。

今月の健康



「カゼの予防」 だいじょうぶですか？

●カゼの原因……

カゼは、鼻、のど、気管支などの粘膜におこる急性の炎症で、その病原体の分割がウイルスの感染によるものです。

これらのウイルスは、呼吸するとき、空気といっしょに侵入し、のどなどの粘膜に住みつきまます。健康なときは、抵抗力があるけれど、粘膜の抵抗力が弱るとウイルスの増殖が増え、はげしい炎症がおこります。ウイルスは、せきやくしやみで飛び散ります。

●インフルエンザはカゼの王者……

インフルエンザもカゼの

一種で、インフルエンザウイルスによっておこり、もっとも激しい症状を起こします。このウイルスは、寒くても増える感染力の強いもので、冬に猛威をふるいます。

治療薬のない現在は、流行前に予防接種を受けておきましょう。(特に、子どもとお年寄り)



●カゼを予防するために……

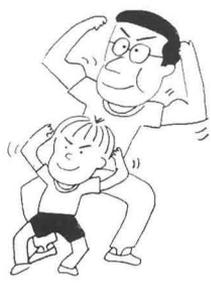
体調を整え抵抗力をつけるカゼ予防には、何よりも健康を保ち、ウイルスが体内に侵入しても、増殖をおさえるだけの力をつけること。過労や寝不足などの

不摂生をさけ、規則的な生活・バランスのとれた食事・十分な睡眠・適度な運動を行いましょう。

予防接種を受けましょう。人ごみを避けるーインフルエンザ流行時には、感染の機会を減らすため、不用に人ごみに出ることを避けまます。

うがい・手洗いー外出から帰っての「うがい」「手洗い」は、ある程度予防の役割を果たします。

マスクーウイルスの通過防止にはなりません、が、濃い飛沫を防ぎ、寒さから気道を守る意味があります。清潔なマスクを使用しましょう。



戸籍の窓

(敬称略)

9月16日～10月15日

♥お誕生おめでとう

大字三溪 川上 静夫 長女
 字定岡 栄子 絵利奈
 大字沼江 中田 康夫 長女
 字西ヶ原 セイ子 実希
 大字沼江 榎山 伸一 長女
 字神谷 智美 加奈子
 大字久岡 池内 義則 長女
 字原 友子 理菜
 大字坂本 中川 二郎 二女
 字坂本 幹子 好美

♥ご結婚おめでとう

大字棚野字前田野上 稔彦
 徳島 市北池由美子
 大字久国字原金澤 豊幸
 小松 島 市正木三重子
 大字三溪字立川大川 英和
 相生 町山本 悦子
 大字坂本字岡田細谷 善信
 大字三溪字中村日下ひとみ
 大字三溪字林宮本 健次
 小松 島 市餘家美千代



♣おくやみ申します

大字中角字長田 吉岡 昭輔(55才)
 大字三溪字神谷 神田 イセ(82才)
 本字沼江字奥山田 中田キサノ(85才)
 本字奥字大明神 只平 悦三(90才)
 大字坂本字平野 新居ユタカ(81才)
 本字沼江寺ノ岡 福德 信雄(76才)



善意

ありがとうございます

ごございました

9月16日～10月15日

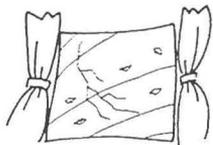
前田 道夫さん(西岡)
 匿名(二回)(横瀬)
 井原 春次さん(坂本)
 山田 善夫さん(棚野)
 宮崎 武博さん(星谷)
 只平 和博さん(星谷)
 新居 清治さん(坂本)

意が寄せられました。心からお礼申し上げます。

勝浦会館十一月行事

4日(金) 習字教室
 7日(月) 籐教室
 8日(火) 着付教室
 9日(水) 踊り教室
 10日(木) 手芸教室
 11日(金) 生花教室
 14日(月) 籐教室
 16日(水) 踊り教室
 17日(木) 手芸教室
 18日(金) 習字教室
 21日(月) 籐教室
 22日(火) 着付教室
 24日(木) 手芸教室
 27日(日) 生花教室
 30日(水) 踊り教室

各講座とも午後八時から開講します。(手芸・籐教室は七時三十分から、習字教室は七時間講)時間に遅れないようご参加ください。



夜間救急当番表

11月2日	山西医院	2-3027
4日	勝浦病院	2-2555
6日	湯浅医院	2-2003
8日	勝浦病院	2-2555
10日	赤岩医院	2-2006
12日	勝浦病院	2-2555
14日	上勝診療所	6-0302
16日	勝浦病院	2-2555
18日	山西医院	2-3027
20日	勝浦病院	2-2555
22日	湯浅医院	2-2003
24日	勝浦病院	2-2555
26日	赤岩医院	2-2006
28日	勝浦病院	2-2555
30日	上勝診療所	6-0302

平日 午後6時～翌朝午前9時
 休日 午後7時～翌朝午前9時

11月定例心配ごと相談

日時 11月4日(金)
 午前10時～午後3時
 内容 人権・行政・厚生・福祉
 場所 住民福祉センター2階

(平日でも受付しておりますのでお気軽にお問い合わせください)

一飼い犬は必ずつないでください

ボクも家族の一員です

不用犬買い上げ日

11月2日(金) 成犬 300円

11月16日(水) 小犬 100円

